

# 部品交換はお早めに!

安全確保に!

可動率\*向上に!

経費削減に!



\*可動率:動かす必要がある時にどのくらいの割合で動かしているかを表す指標。目標は100%。

トヨタでは、安全運転を確保していただくために、「定期交換部品」の定期的な交換をお勧めしています。

定期交換部品の破損は単なる故障にとどまらず、労働災害やフォークリフト稼働停止による営業損失につながる可能性があります。

安全な作業・高い可動率・経費削減を実現させるために、「定期的」そして「早め(予防)」の整備を実施しましょう。

フォークリフトは労働安全衛生法にて、月に一度の定期自主検査および年に一度の特定自主検査の実施が定められています。

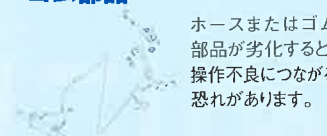
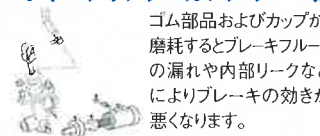

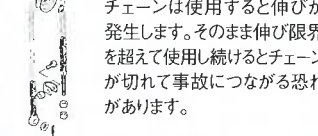
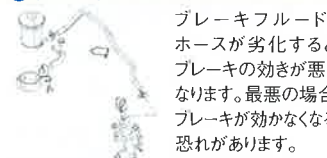
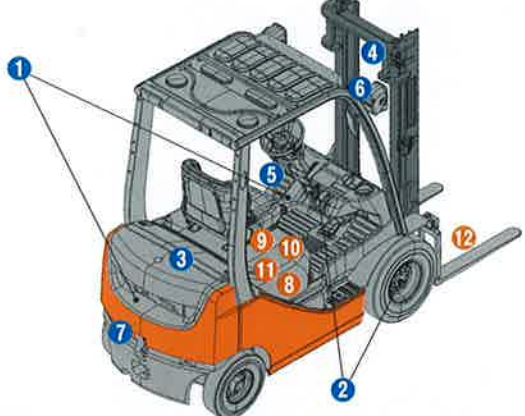
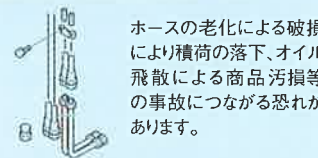
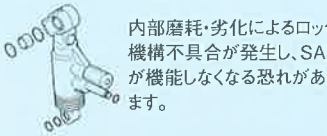
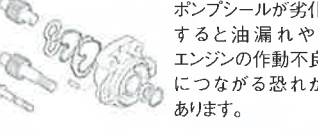
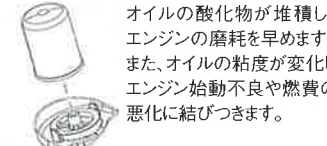
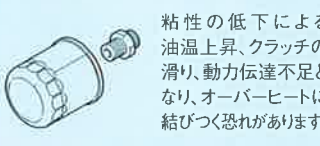
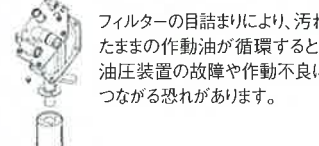
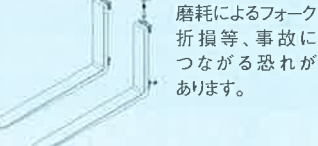


# 定期交換部品・消耗部品および油脂類概略図

定期交換部品とは、安全を確保していただくためにトヨタが定期的な交換を推奨している部品のことです。

定期交換部品・消耗部品および油脂類ともに時期を越えてご使用いただいた場合、事故または車両の故障に結びつくことがあります。

指定の時期になりましたら、これらの部品を必ず交換していただきますよう、お願いいたします。

<p><b>定期交換部品</b></p> <p><b>① パワーステアリングホース・ゴム部品</b></p> <p>ホースまたはゴム部品が劣化すると、操作不良につながる恐れがあります。</p> 	<p><b>定期交換部品</b></p> <p><b>② マスターシリンダー・ゴム部品 ホイールシリンダー・カップ・シール類</b></p> <p>ゴム部品およびカップが磨耗するとブレーキフルードの漏れや内部リークなどによりブレーキの効きが悪くなります。</p> 	<p><b>定期交換部品</b></p> <p><b>③ フューエルホース</b></p> <p>ホースが劣化すると燃料もれが発生することによる様々な危険につながります。</p> 	<p><b>定期交換部品</b></p> <p><b>④ チェーン</b></p> <p>チェーンは使用すると伸びが発生します。そのまま伸び限界を超えて使用し続けるとチェーンが切れて事故につながる恐れがあります。</p> 
<p><b>定期交換部品</b></p> <p><b>⑤ ブレーキフルードリザーバーホース</b></p> <p>ブレーキフルード・ホースが劣化するとブレーキの効きが悪くなります。最悪の場合、ブレーキが効かなくなる恐れがあります。</p> 			<p><b>定期交換部品</b></p> <p><b>⑥ ハイドロリックホース</b></p> <p>ホースの老化による破損により積荷の落下、オイル飛散による商品汚損等の事故につながる恐れがあります。</p> 
<p><b>定期交換部品</b></p> <p><b>⑦ スイングロックシリンダー (SAS)</b></p> <p>内部磨耗・劣化によるロック機構不具合が発生し、SASが機能しなくなる恐れがあります。</p> 			<p><b>消耗部品および油脂類</b></p> <p><b>⑧ 荷役用オイルポンプシール</b></p> <p>ポンプシールが劣化すると油漏れや、エンジンの作動不良につながる恐れがあります。</p> 
<p><b>消耗部品および油脂類</b></p> <p><b>⑨ エンジンオイル・フィルター</b></p> <p>オイルの酸化物が堆積し、エンジンの磨耗を早めます。また、オイルの粘度が変化しエンジン始動不良や燃費の悪化に結びつきます。</p> 	<p><b>消耗部品および油脂類</b></p> <p><b>⑩ トルクコンバーターオイル・フィルター</b></p> <p>粘性の低下による油温上昇、クラッチの滑り、動力伝達不足となり、オーバーヒートに結びつく恐れがあります。</p> 	<p><b>消耗部品および油脂類</b></p> <p><b>⑪ 作動油・フィルター</b></p> <p>フィルターの目詰まりにより、汚れたままの作動油が循環すると、油圧装置の故障や作動不良につながる恐れがあります。</p> 	<p><b>消耗部品および油脂類</b></p> <p><b>⑫ フォーク</b></p> <p>磨耗によるフォーク折損等、事故につながる恐れがあります。</p> 

■エンジン式フォークリフト(GENEO)定期交換部品・消耗部品および油脂類一例

項目	交換時期目安(※1)	1ヶ月毎 200時間毎	3ヶ月毎 600時間毎	6ヶ月毎 1,200時間毎	12ヶ月毎 2,400時間毎	2年毎	3年毎	10,000時間
定期交換部品								
ブレーキマスターシリンダー・ゴム部品					●			
ホイールシリンダー・カップ・シール類					●			
ブレーキフルードリザーバーホース						●		
パワーステアリングホース・ゴム部品						●		
ストップスイッチ(油圧式)						●		
ハイドロリックホース						●		
フューエルホース						●		
トルクコンバーター・ゴムホース						●		
チェーン							●	
スイングロックシリンダー								●
フォークダンパー						●		
消耗部品および油脂類								
荷役用オイルポンプシール							●	
エンジンオイル			●500時間毎(※2)					
エンジンオイルフィルター	●(新車時)		●		●			
冷却水(除LLC)			●		●			
フューエルフィルター				●	●	●LLCは2年毎		
トルクコンバーターオイル・フィルター				●	●			
トランスミッションオイル				●	●			
ディフレンシャルオイル				●	●			
作動油								●(※3)
作動油フィルター	●(新車時)			●	●			
ホイールベアリンググリス				●	●			
スパークプラグ				●	●			
エアクリナーエレメント				●	●			
ブレーキフルード					●			
三元触媒マフラー							●5年毎または3,500時間毎	

※1 交換時期目安の「時間毎」と「月毎」を併記している部品および油脂類は、そのどちらか早い方で交換願います。  
 ※2 指定グレードのオイル使用時を示す。(指定グレードのオイル以外の場合は1ヶ月(200時間)毎交換)  
 ※3 指定オイル時間を示す。(指定オイル以外の場合は6ヶ月(1200時間)毎交換)

フォークリフトを運転するためには「フォークリフトに関する特別教育」、または「フォークリフト運転技能講習」(積載最大荷重1t以上は必須)を修了した資格が必要です。



豊田自動織機トヨタL&FカンパニーはISO9001,ISO14001(工場部門)の認証を取得しています。  
 森林資源保護のため再生紙を使用いたしました。■本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

このカタログに関するお問い合わせはお近くのトヨタL&F取扱販売店または下記までご連絡ください

お客様相談センター  
 全国共通・フリーダイヤル ☎0120-35-0275  
 オープン時間/月曜～金曜(除く祝祭日) 9:00～12:00 13:00～17:00

所在地/〒444-1393 愛知県高浜市豊田町2丁目1番地1  
 株式会社 豊田自動織機 トヨタL&Fカンパニー

トヨタL&Fカンパニー  
 www.toyota-lf.com

「個人情報保護方針」については上記ホームページにて掲載しております